

【試合結果】

女子 決勝トーナメント		準決勝				
日時	2019年12月28日（土）		9:00 ~			
会場	小樽市総合体育館Aコート					
結果	<p>清田 札幌</p> <p>63</p>	<table style="border: none;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding: 0 10px;"> 21 — 11 14 — 4 22 — 5 6 — 16 </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> </table>	{	21 — 11 14 — 4 22 — 5 6 — 16	}	<p>大麻東 石狩</p> <p>36</p>
{	21 — 11 14 — 4 22 — 5 6 — 16	}				

第34回北海道中学校バスケットボール新人大会



【戦評】

札幌地区1位の札幌清田と石狩地区3位の江別大麻東の対戦。

「1Q」札幌清田④⑤⑥⑧⑫、江別大麻東④⑤⑥⑦⑧。大麻東ボールで試合開始。お互いシュートが入らず1分経過。清田⑥が速攻からのレイアップ・3Pを連続で沈める。対する大麻東も⑥のスティールから速攻を決める。両チームともにドライブからのシュートを決めるが、残り4分47秒に10-4になったところで大麻東タイムアウト。タイムアウト明け、お互いに気迫のこもったディフェンスにより、相手にシュートを決めさせない。大麻東④が3Pを決め3点差とするが、清田⑥の連続得点で再び突き放し、21-11で終了。

「2Q」スタートはお互いメンバー変わらず。清田がオフェンスリバウンドに絡み、シュートの回数を増やす。内→外で⑫が3Pが決め、対する大麻東⑤もドライブからファールを誘い、着実に点差を縮めていく。お互いシュートが入らない時間が1分半続くが清田④のドライブ・⑫の3Pが決まり、残り3分48秒に33-13となったところですかさず大麻東タイムアウト。タイムアウト明け、大麻東④のポストプレーからのドライブが清田⑤の連続ファールを誘う。残り1分、お互いにシュートを決めさせず35-15で終了。

「3Q」開始直後から清田が積極的に攻めるが大麻東の堅いディフェンスを崩せない。大麻東は⑤の3P、④のゴール下、清田は⑥のスティールからの速攻やフリースロー、④の3Pが決まるも流れがどちらにも傾かない時間が続く。残り4分を切ると、清田はオフェンスリバウンドからシュートチャンスを広げ、連続得点を重ねる。対する大麻東も④を起点に攻めるが決めきれない時間が続く。残り0分17秒、清田⑥が3Pを沈め、57-20で終了。

「4Q」開始直後に大麻東⑦の3P、④のレイバックで点差を縮める。対する清田は④の3Pが決まった残り6分で主力を休ませる。大麻東も最後まで意地を見せ、⑦のフリースロー・速攻、⑤のフリースロー、④のゴール下が連続で決まる。しかし、点差を縮めきれず、63-36で札幌清田が決勝へコマを進めた。

記録 小樽地区バスケットボール協会U15部会 松本 浩文